

佐鳴台中学校 実践報告

(1) 実践内容

○ 3年生 現在完了 (インタビューをしよう)

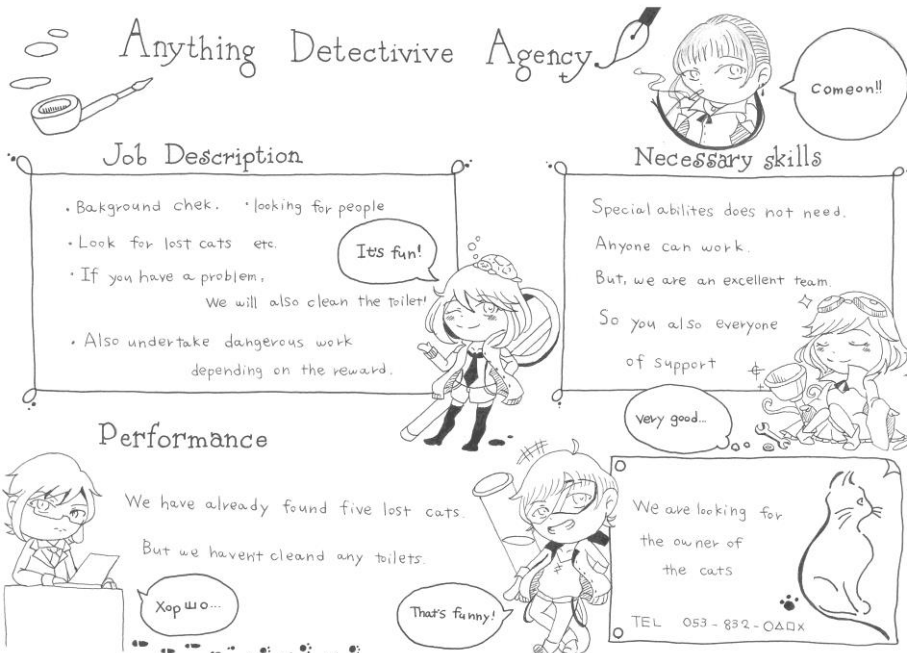
- ・主に「聞く」「話す」領域で行った。
- ・昨年度、千葉大学教育学部附属中学校へ視察に伺った際に、2年生が職場体験へ行ったことから学んだことを話し合い、それを参考に自分たちでタブレットを活用して職場のプレゼンテーションを行うという内容の授業を参観した。それを参考に、現在完了形を使ったジョブインタビューを行った。

《手順》

- 英語班を作る。(生徒の能力のバランスを考慮して教員が作り、班長を指名する。)
- 班をひとつの企業とし、企業の広告とアピールするためのプレゼンテーションを考える。
また、採用する側として、どのような人物を求めるのか考える。
ジョブインタビュー時に質問する内容を考える。
(実際に生徒達が作ったものは、幼稚園、空港、探偵会社、病院、テーマパーク、学校、缶詰工場、お菓子メーカー、動物愛護団体、サーカスなど)
- その企業のセールスポイントを英語で広告に書き、班員全員でプレゼンテーションを行う。
(広告を電子黒板にて表示し、それを指しながら班員が英語でプレゼンを行う。)
- 聞いている生徒たちは、その企業の特徴や求める人物像を聞き取り、自分に合った企業・興味をもった企業を順位づけする。
- 班員を前半と後半に分け、ジョブインタビューを行う。
(採用側と受ける側を半々で両方の立場を体験できるようにする。)
- すべてを英語での会話活動とする。



※広告等は授業内では時間がとれないため、プレゼンテーション前日までの宿題とした。



・現在完了をすべての用法で使っている。

・未習の単語は、絵を使って分かりやすく表現した。

Crazy Music Station

◎ We have made lyrics and compositions for twenty years !!

▷ You can get **a lot of pay** and a lot of **days off**.

▷ This work is **very fun** 😊

🎁 We present many crazy music to everyone.

conditions

- You are interested in music.
- You like music.
- You do your best.
- You have any dream.

・プレゼンの原稿とならないよう、要点を押さえて広告を作る。

・今回は文法などのミスを恐れず、相手に伝わる英語を意識させた。

Welcome to our Company !!!

(2) 成果・課題

・ 今回の授業では、英語が苦手な生徒も、さまざまな案を出すことができた。班のメンバーを見て、それぞれが班の中での自分の役割を見つけ、主体的に取り組む姿が見られた。また、普段あまり発表することのない生徒も、英語でのプレゼンテーションには自信をもって積極的に取り組んでいた。ジョブインタビューの際に分からない・伝わらない単語があった場合には、「日本語を使わない」というルールのもと、自分たちでジェスチャーや違う言い回しで伝える努力をしていた。その後の生徒の感想を見たところ、「もっと語彙力を上げたい。」「もっと発音に気を付けて話したい。」「学習した文法の使い方を見直したい。」など、自身の課題が明確になっており、学習方法を見つめ直す良い機会となっていた。

課題としては、評価がしにくいところあげられる。全員が協力して英文を作ったり、プレゼンテーションでは全員が英文を暗記して発表したりするなど、分かりやすく「できる・できない」という基準だけでは判断できなかった。もう少し考える必要があると感じた。